



「見合う授業」で授業力を高める！

各学校では、校内研修が本格的にスタートし、授業研究に取り組まれているところと思います。お互いの授業を参観することは、自分の授業を振り返り、授業力を高めるきっかけになりますが、効率的に実施することが難しい現状があります。今号では、湊城西小学校で行われている「見合う授業」の取組を紹介します。

湊城西小学校の「見合う授業」



【提案授業ウィークのスケジュール】

提案授業ウィーク 5年2組
算数科「かけ算の世界を広げよう」第1次～第5次

金	月	火	水	木
5校時	4校時	3校時	2校時	4校時

その巻： 研究主任による提案授業

5月に「提案授業ウィーク」を設定し、1週間毎日授業を公開する。他の先生は、5回のうち必ず1回授業参観をする。

その式： 全教員による授業公開

第1号で紹介した、「研究主題」や「授業づくりの共通重点実践」に基づいて一人一回は授業を公開する。教科は問わない。授業者は、授業を行う3日前までに「見合う授業シート」に時間やねらいを記入し、研究主任に伝える。予め、シートには、参観してほしい点と授業のどの時間帯を見てほしいかを示し、45分全ての時間を参観しなくてもよいことにしている。

【見合う授業シートの活用】

湊城西小学校 研究主任 高橋暁子教諭より

「見合う授業」は、参観者に課題を発見してもらうことで授業者も参観者も授業力を高めることを目的としています。

今回の提案授業ウィークでは、算数科で新しい取組（単元計画を児童と立て、児童のつけた課題から授業を展開すること）にチャレンジしました。そのため、5日間連続で授業を公開しました。

参観者からの「授業に役立つメモ」は、研修便りで全教員で共有し、日々の授業に活かしていきます。



「いつも元気な高橋先生」
湊城西小5年生作

見合う授業シート

月	日	校時	授業者	(の)	教科等						
実施する 題材名											
ねらい											
参観してほしい点	段	階	<	導入	展開	結束	>	授業開始	～	授業終了	
メモ	<p>・「参観してほしい点」は、授業づくりの共通重点実践を基に記入する。</p>										

※参観後の感想は、口頭でもかまいません。提出できる人は、参観後に切り取って「高橋の便」まで、さりとて。

月	日	校時	授業者	(の)	教科等
<p><授業に役立つメモ> 参観者の授業を参観して「こういうところ、こうしてみよう」「これは良かった」「こうしたら良かった」「こういう言葉もある」「こうするとどうなるの？」などを記入。</p>					
<p>・参観後、シートの下半分の「授業に役立つメモ」に気付きを記入し、切り取って研究主任に提出する。</p>					



【「見合う授業」の様子】

湊城西小学校では、研究主任が提案授業を行うことで授業研究のモデルを示し、全教員で研究の方向性を共通理解します。また、「見合う授業シート」を活用し、無理なく時間を効率的に使って授業研究を行う工夫がなされています。

研究主任を中心に、**限られた時間の中での互見授業の計画**や**参観後の効率的なフィードバック**を工夫するなどして、授業力向上の取組を進めましょう！



～難波指導教諭のつぶやき～

4月の職員会議で校長先生から、「水平に『広がる発問』」と「垂直に『深める発問』」について話がありました。「年度当初は、教師と児童の関係づくり、学級づくりのために『広がる発問』を。その後は、児童に身に付けさせたい力を考えて『深める発問』で授業をつくり、発問や指示を精選をしていきましょう。」という内容でした。

湊城西小学校の放課後の職員室は、活気が溢れています。いつも、教材研究の話や児童に関する話を中心に活発な議論が交わされています。放課後は新しいアイデアが生まれたり、共通理解が図れたりする貴重な時間になっています。



「いつも優しい難波先生」
湊城西小5年生作